



としょだより

(令和7年6月発行)

ご家族の方へ：お子様と一緒に読んでください

そろそろ梅雨の季節がやってきますね。みなさんは雨の日は好きですか？カタツムリやカエルにはとってもうれしい季節かもしれませんね。雨の日は、外に出て元気に遊ぶことができません。そんな時こそ、読書をするのはどうでしょうか。ステキな本との出会いがあるかもしれませんよ。

「お話の森人」さんの読み聞かせ

5月7日（水）から、『お話の森人』さんたちによる朝の読み聞かせが始まりました。楽しみに待っていてくれた人、初めてお話を聞いた1年生、いかがでしたか？ お話を聞くと心がほっこりしたり、うれしくなったり、楽しくなったり、悲しんだり、怒ったり、いろいろな感情が生まれます。それはとても大切なことです。相手の気持ちを理解したり、じぶんの気持ちを表現できるようになったりするからです。今回は、どんな気持ちになりましたか。おともだちと話してみるのもいいですね。そして、次回はどんな本に出会えるのでしょうか。楽しみです。

・・・おともだちのいろいろな声が聞こえましたよ・・・



たの
楽しみにして
いました！



はじめての
お話だ！



今度はどんな
お話？

もっと聞きた
かったな...

おもしろ
かったよ



たのしかった



今月のテーマは、**あめ**です。どんなお話があるのか、少し紹介します。



「**雨ふる本屋の雨ふらし**」 日向 理恵子 童心社（913 ヒ）
ルウ子とサラがひみつの呪文をとなえて訪れた〈雨ふる本屋〉に、重大な危機がせまります。本屋や図書館を破壊してまわる”ミスター・ヨンダクレ”の目的とは？ ルウ子は〈雨ふる本屋〉を、そして妹のサラを救うことができるのでしょうか？



「**あめふり**」 さとう わきこ 福音館書店（E サ）
毎日雨が降り続くのに怒ったばばあちゃんはからいからいけむりをつくりまわす。空では雷たちがたまらず「ハックション」。雷たちが落ちてきて・・・空はすっかり青空に。



「**カエルのおでかけ**」 高畠 那生 フレーベル館（E タ）
どしゃぶりの天気にも喜び勇み、ピクニックに出かけるカエル。大雨の中、デッキに横たわり、サングラスをかけて...。何もかもあべこべな世界を描いた、とびきりユーモラスな絵本！

*まだまだ楽しい本がたくさんあります。図書室で見つけてね。

分類	書名	作者
E イ	かんがえるカエルくん	いわむら かずお
E オ	うたえないカエル	大西 伝一郎
E ゲ	あめがふるときちようちようはどこへ	M・ゲアリック
E サ	にじ（かがくのとも絵本）	さくらい じゅんじ
E フ	あめのもりのおくりもの	ふくざわ ゆみこ
E ミ	カエルくんのおひるね	宮西 達也
E ム	あめかっぱ	むらかみ さおり
913 ス	そくそく村の雨ぼうずピッチャン	末吉 暁子
913 フ	黄金の雨は知っている	藤本 ひとみ
913 ヤ	カエルのべんとうや	安江 リエ

